



清流の国ぎふ総文2024



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和5年7月7日（金）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
全国高等学校総文祭推進課	事業運営係	山田 茂雄	内線 3192 直通 058-272-8257 FAX 058-278-2602

<清流の国ぎふ総文2024>

韓国と県内の高校生が共演する国際交流コンサートを開催します

令和6年に本県で開催する清流の国ぎふ総文2024（第48回全国高等学校総合文化祭）の開催前年度国際交流事業として、大韓民国大東^{デドン}税務高等学校の生徒を招へいし、国際交流コンサートを開催します。コンサートでは、県内の高校生と共演をします。

記

1 日時 令和5年7月23日（日）13：00開場 13：30開演

2 会場 サラマンカホール（岐阜市藪田南5-14-53）

3 プログラム（予定）

○箏・三味線演奏 「水と踊りの街・郡上」

【日本音楽部門】日本音楽岐阜県合同チーム

（岐山高等学校、岐阜総合学園高等学校、本巣松陽高等学校、東濃実業高等学校、大垣北高等学校）

○ギター・マンドリン演奏 「いのちの名前」「風の丘」

【器楽・管弦楽部門】富田学園ギター・マンドリン部

○和太鼓演奏 「舟唄」「天地の響き」

【郷土芸能部門】大垣西高等学校和太鼓部

※演奏後、韓国の高校生による和太鼓の試し打ちを行います。

○サムルノリ演奏

大韓民国^{デドン}大東税務高等学校

4 入場料 無料 ※事前申し込み不要

5 参考（訪日日程）

7月22日（土）来日、岐阜市内観光

7月23日（日）国際交流コンサート、歓迎レセプション

7月24日（月）交流会（土岐紅陵高等学校）、陶芸体験（セラミックパーク MINO）

7月25日（火）中部国際空港発（至鹿児島空港）

7月29日（土）「2023かごしま総文」総合開会式及びパレードに出演

7月30日（日）帰国

◆^{デドン}大東税務高等學校◆

ソウルに位置し、1925年創立の税務会計科、国際金融税務科、通関貿易科、税務管理科の4学科を有する、税務高等学校。海外研修を毎年実施する等、グローバル人材の育成に重点を置いた特色ある教育活動を展開している。またスポーツ系、文化系、実業系のあらゆる分野のクラブ活動が盛んであり、各方面で優秀な成績を収めている。

当校には部活動の一つとしてサムルノリ部があるが、特定の既成曲がないため楽譜もなく、先輩が後輩に直接教えることでサムルノリを引き継いできた。韓国青少年連盟主催「^{チョンノク}鐘路区高校クラブ祝祭」高校部優秀賞を受賞するなど、コロナ禍においても伝統芸能の継承に積極的に取り組んでいる優れた高校である。

◆サムルノリ◆

朝鮮の伝統楽器（打楽器）であるケンガリ、チン、チャング、プクを用いて演奏する現代音楽のひとつ。農村地帯の伝統的な農楽をもとに、1970年代末に舞台芸術としてアレンジされたパーカッション・アンサンブルである。4種類の楽器を自由に演奏し、時には大きな円を描きながら踊ることもある。

サムルノリとは「4つの楽器遊び」という意味で、ケンガリ（小さい鉦）は雷、チン（鉦）は風、チャング（鼓の一種）は雨、プク（太鼓）は雲を象徴するとされる。



ケンガリ



チン



チャング



プク



サムルノリの演奏の様子

◆清流の国ぎふ総文2024の概要◆

- 1 正式名称 第48回全国高等学校総合文化祭
- 2 大会愛称 清流の国ぎふ総文2024
- 3 開催部門 (規定部門19部門) 演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能、マーチングバンド・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、自然科学
(協賛部門3部門) 特別支援学校、郷土研究、花いけバトル
- 4 大会基本方針 愛する・つなげる・伝える
- 5 大会テーマ 集え青き春 漕ぎ出せ知の筏 水面煌めく清流の国へ
- 6 主催者 岐阜県、開催市町(15)、文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟ほか
- 7 会期 2024(令和6)年7月31日(水)～8月5日(月) 6日間